

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	P	道徳		全	必修	1

講座のねらい

人間としての在り方を自覚し、人生をよりよく生きるために、その基盤となる道徳性を育成する。

使用教材及び問題集

「明日への扉2年」(学研)

授業の内容と進め方

年間指導計画に基づき、適宜教科書の内容を使用しながら、講座形式やディスカッション形式を用い授業を進め、最後に生徒自身が意見を整理し、表現する。

講座の到達目標

文部科学書の掲げる以下の4つの項目、①「自分自身に関すること」②「他の人とのかかわりに関すること」③「自然や崇高なもののかかわりに関すること」④「集団や社会とのかかわりに関すること」について深く理解し、自分自身の行動に反映できるようになる。

評価の観点・テスト・課題など

評価については、授業中や活動中に取り組む姿勢や事後に提出する感想文等の内容にて行う。

備考

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

4月 「気持ちのよいあいさつ」 4. 「ソムチャイ君の笑顔」 14. 「あるレジ打ちの女性」
5月 「正しい言葉遣い」 13. 「父との約束」
6月 「時間を守る」 17. 「星置きの滝」
7月 「ルールとマナー」 3. 「ごみ収集所をどこに」 10. 「ジャッジとチャレンジ」

[

9月 「全力で取り組む」 1. 「鳥のように空を飛びたい 高梨沙羅」 9. 「蹴り続けたボール」
10月 「仲間との協力」 2. 「旗」 7. 「サキとタク」
11月 「正しい服装」 31. 「お通夜のこと」
12月 「表現力を磨く」 11. 「三度目の号泣」

3 学期 学習計画および学習内容

1月 「災害に学ぶ」 34. 「備えあれば」
2月 「命の大切さ」 6. 「美しい母の顔」 12. 「そこにいるだけでいい」 29. 「償い」
3月 「集団のまとまり」 16. 「キャッチボール」 25. 「伝統を伝説に」